

認知発達理論分科会 2013 年度活動報告・2014 年度活動計画

I. 2013 年度 活動報告

(1) 認知発達理論分科会第 40 回例会 (担当幹事 落合正行・杉村伸一郎)

- ・開催日時：2013 年 6 月 15 日 (土) 10:00~17:30
- ・開催場所：追手門学院 大阪梅田サテライト ゼミ室
- ・テキスト：Coello, Y., & Bartolo, A. (Eds.) (2012). *Language and Action in the Cognitive Neurosciences*. Psychology Press.
- ・コメンテーター・ショートレクチャー講師：乾 敏郎 (京都大学大学院情報学研究科教授)
演題 行為の理解と文の意味理解 —その脳内機構と発達障害—
- ・報告者：
鄭 曉琳 (広島大学大学院教育学研究科博士課程) 第 9 章
浦上 萌 (広島大学大学院教育学研究科博士課程) 第 12 章
古見文一 (京都大学大学院教育学研究科博士課程) 第 15 章
浅川淳司 (広島大学特別研究員) 第 17 章
- ・参加者数：23 名

(2) 認知発達理論分科会第 41 回例会 (担当幹事 加藤義信・小島康次)

- ・開催日時：2013 年 10 月 13 日 (日) 10:00~17:30
- ・開催場所：愛知県立大学サテライトキャンパス (愛知県産業労働センター「ウインクあいち」)
- ・文献：British Journal of Developmental Psychology (vol. 30, part1, March 2012), Special Issue:
Implicit and explicit theory of mind.
- ・ショートレクチャー 講師：Dr. Martin Doherty (University of East Anglia, U.K.)
演題：Developmentally distinct systems for processing gaze and theory of mind
- ・報告者：
山田真世 (神戸大学大学院人間発達環境学研究科 博士後期課程)
吉田真理子 (三重大学教育学部専任講師)
小川絢子 (名古屋短期大学保育科助教)
- ・参加人数：25 名

(3) 認知発達理論分科会第 42 回例会 (担当幹事 月本洋・中垣 啓)

- ・開催日時：2013 年 12 月 14 日 (土) 10:00~17:30
- ・開催場所：早稲田大学・早稲田キャンパス 14 号館 7 階 716 教室
- ・文献：Social Interaction and the Development of Knowledge eds. by Jeremy I.M. Carpendale, Ulrich Muller LEA 2004
- ・コメンテーター・ショートレクチャー講師：高田明 (京都大学准教授)
演題：「サン」の養育者-子ども間相互行為における共同的音楽性と道徳性
- ・報告者：
菊地紫乃 (お茶の水女子大学博士後期課程) 第 3 章

阪脇孝子（早稲田大学非常勤講師）第4章
齋藤有（お茶の水女子大学博士後期課程）第7章
柿原直美（法政大学兼任講師）第11章

・参加人数：15名

II. 2014年度 活動計画（講師、詳細は未定）

(1) 第43回例会

日 時：6月14日（土）

場 所：京都・芝蘭会館別館

担当幹事：落合正行・乾敏郎

文 献：乾敏郎. (2013) *脳科学から見る子どもの心の育ち*. ミネルヴァ書房

担当講師：乾敏郎先生

(2) 第44回例会

日 時：9月13日（土）

場 所：京都大学東京オフィス(品川インターシティA棟27階)

担当幹事：中垣 啓・月本 洋

文 献：Katherine Nelson ed. (2013). Special Issue: Transcending Nativism and Empiricism
in Cognitive Development: Review, Proposal, Commentary and Response. *Cognitive
Development, Vol. 28, Issue 2*.

担当講師：未定

(3) 第45回例会

日 時：12月13日（土）

場 所：名古屋地区

担当幹事：加藤義信・杉村伸一郎

文 献：Michael J. Beran, Johannes Brandl, Josef Perner, Joelle Proust. (2012) *Foundations
of Metacognition*. Oxford University Press.

担当講師：未定